



# 西毛広域幹線道路と土地区画整理事業の 一体的なまちづくり

前橋市 都市計画部 区画整理課

元総社<sup>おうみ</sup>蒼海土地区画整理事業は、前橋市の中心部から西に約4kmに位置し、JR新前橋駅や関越自動車道前橋IC等が周辺にあり利便性に恵まれた地区です。平成11年度から始まりました当事業は15年が経過したところであり、本年の9月13日には重要路線であります西毛広域幹線道路が、地区内においては全面開通いたしました。

西毛広域幹線道路につきましては、群馬県の7つの交通軸構想の一翼を担っており、前橋市のみならず群馬県の西部地域における動脈として期待されている路線です。このうち元総社蒼海工区が本区画整理事業区域内となりますが、この幹線を中心として区画道路や公園等を適正に配置することで、地権者皆様の住環境の向上を目的とした事業を推進しております。

また、元総社地区は、歴史的に重要な場所であり、文化財の宝庫でもあります。地区内においては、奈良から平安時代にかけて上野(こうづけ)の国を治めた役所(国府)の推定地とされております。また、室町時代末期から戦国時代においては蒼海城が築かれており、重要な遺構が存在しております。現在、土地区画整理事業に伴い、国府跡を探るための発掘調査を実施しており、近々上野国府が発見されるのではないかと期待が高まっております。

高崎方面からの前橋の玄関口として、西毛広域幹線道路沿線への企業進出等による地域活性化、住環境の向上等による定住人口の増加、歴史的な文化財の保全・活用等、バランスを考慮した個性ある土地区画整理事業を推進していくことにより、事業効果の一層の向上が期待されています。



平成27年9月13日に西毛広域幹線道路(前橋工区・元総社蒼海工区)開通を記念して、元総社市民サービスセンターで開通式典や地元住民によるイベント等が開催されました。当日には、地元住民をはじめ、施工に携わった関係者等多くの方々が集まっていたいただき、盛大に式典などが執り行われ、“ぐんまちゃん”や“ころとん”もお祝いに駆けつけてくれました。

